



試験番号060280号

平成18年 2月23日

試験報告書

【試験表題】

24時間閉塞ヒトパッチテスト

【試験委託者】

名称 株式会社 ナノイー社
住所 〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-4-8-1409
TEL 03-5436-2910 FAX 03-5436-2920

【試験施設】

名称 
ゲーミス・リサーチセンター株式会社
住所 〒530-0044 大阪市北区東天満1丁目12-13 KSt'N7F
TEL 06-6882-8201 FAX 06-6882-8202

【試験施設関係者】

担当皮膚科医師

赤松 浩彦



担当皮膚科医師

秋友 保千代



施設責任者

高野 圭司



試験担当責任者

川西 陽子



試験担当者

道貫 比登美



【試験物質】

Sample No.11:白金玄水

【試験期間】

試験開始日 平成18年 1月24日
試験終了日 平成18年 1月26日

【試験方法】

1.対象者

本試験の目的を理解し、同意書を得られた健全な日本人男女。(年齢は 18 才以上 60 歳未満)

2.被験者数

20名(男性3名、女性17名)

3.貼付部位

背部(傍脊椎部)。

4.パッチテストユニット

ICDRG 基準 Finn Chamber on Scanpor Tape (大正製薬)

5.貼付及び方法

試料の24時間閉塞貼付。尚、貼付は1回。

6.貼付用量

適量。

7.試験物質の濃度

試料の濃度は as is で実施。

8.対照物質

注射用蒸留水(大塚製薬株式会社)、白色ワセリン(日興リカ株式会社)、生理食塩水(大塚製薬株式会社)を試験物質と並行して貼付。

9.観察

ユニット除去30～60分後(貼付24時間後)及び貼付48時間後に貼付部位を肉眼観察。

10.判定及び刺激指数

下記の本邦判定基準(表1)に従い判定し刺激指数(表2)を24時間後、48時間後で算出した。(表3 参照データ)

表1 パッチテスト判定基準

本邦判定基準	反応
-	反応なし
±	わずかな紅斑
+	明らかな紅斑
++	紅斑+浮腫、丘疹
+++	紅斑+浮腫・丘疹+小水疱
++++	大水疱

表2 皮膚刺激指数

本邦判定基準	反応	スコア	皮膚刺激指数
-	反応なし	0	総評点 被験者数
±	わずかな紅斑	0.5	
+	明らかな紅斑	1.0	
++	紅斑+浮腫・丘疹	2.0	
+++	紅斑+浮腫・丘疹+小水疱	3.0	
++++	大水疱	4.0	

×100

表3 化粧品品の皮膚刺激指数による分類

皮膚刺激指数	1985年度の分類	1995年の分類
5.0以下		安全品
5.0~15.0	15.0以下安全品	許容品
15.0~30.0	許容品	要改良品
30.0~60.0	要改良品	30.0以上危険品
60.0以上	危険品	

須貝哲郎, 化粧品科学, Vol.19, 臨時増刊, 49-56(1995)

【試験結果】

試験物質のデータを別表に記載し結果を下記に示した。又、判定写真を別紙に添付する。

試料名	白金玄水	
	24時間後	48時間後
反応/ 判定時間		
-例数	17/20	20/20
±例数	3/20	0/20
+例数	0/20	0/20
++例数	0/20	0/20
皮膚刺激 指数	7.5	0.0

【試験資料】

試験報告書は、正1部、副1部(複写)を作成し、正は試験委託者、副は試験施設にて保管する。又、試験施設における保管期間は5年間とする。